

いこいの村 花川沢子

題字 梅の木寮（従来型）

2010年（平成22年）7月20日発行

第338号

発行責任者 いこいの村聴覚言語障害者センター

所長 柴田 浩志

編集

いこいの村編集委員会

〒629-1242

綾部市十倉名畑町久瀬谷2番地

TEL (0773) 46-0101

FAX (0773) 46-0610

<http://www.kyoto-chogen.or.jp/ikoi>

思い出を積み重ねて・・・

～地域の身近な施設となるために～



六月は東綾小学校、東綾中学校の児童・生徒の皆さんがそれぞれいこいの村に来られました。皆さんもきっと仲良くなるよう、もったいこいの村を知っていただけるような交流を目指しています。



「切り終わったらこっちに渡してね」
目と目を合わせてコミュニケーション

皆さんには、中学校を卒業されるまでの九年間、毎年いこいの村に来ていただいています。この交流をもっと有意義なものにしたいと今年度は先生と相談し、各学年に合った目的と内容を確認しました。小学校一・二年生はタマネギの葉と根を切る作業をしました。仲間は「ここがまだ切れてないよ」と指差して教えてあげています。同じ作業をしながら自然と気持ち伝わります。

中学校一年生は、事前学習で簡単な『手話』を学び、自己紹介をされました。その後、仲間、利用者を囲み、身振りや通訳を介しながら交流されました。

交流を楽しみ思い出に変えて、将来いこいの村の職員になってくれたら・・・と夢が膨らみます。

（栗の木寮 三宅 恵子）

『認知症』ってなに？

二〇一〇(平成二十二年)

六月九日。認知症についての理解を深めより良い援助につなげるため、「職員全体研修会」をいこいの村認知症対応型グループホーム開設準備チーム(以下、GH準備チーム)が中心になって実施しました。

『認知症』って？



『認知症』という言葉はテレビ・新聞などでもよく取り上げられていますが、どんな病気なのか職員全体で、きっちと学ぶ場はありませんでした。しかし認知症はだれでもかかりうる病気であり、その対応には専門的な知識と技術さらにその本人やご家族の思いを汲んだ援助が必要です。

GH準備チームではまず認知症についてきっちり知ること、またご家族の思いを聞かせていただくことで、今後のいこいの村グループホームの役割や期待されているものについて学ぼうと考えました。

講演より



研修会には講師を二人お招きし、講演をいただきました。お一人目は梅の木寮に入所されている浦入安雄さん、千代子さんのご子息の浦入富雄さんです。安雄さんは上林地域で生活されていましたが、認知症を発症され、デイサービス、ショートステイを利用、現在はご夫婦で入所されています。

(講演の様子)

写真右が浦入さん



講演では安雄さんの認知症を発症される前のお人柄や、認知症が進行していくなか、ご家族がどんな思いで支えてこられたか、またいこいの村だけでなく、地域の方々も一緒にやっての取り組みを、ご家族ならではの視点でお話していただきました。続いて京都協立病院院長小林充医師から「病理学見地か

らの認知症ケア」のテーマで講演をいただきました。一口に認知症といっても原因となる疾患は様々まで、その疾患にあわせたアプローチやケアの方が必要であること、日々のケアの実践の積み重ねからその人に合った関わり方を探していくことを、写真や図を用いながら丁寧に教えていただきました。

グループホームに

求められるもの

認知症の方にとって、住み慣れた地域を身近に感じながら暮らしていくことは、何よりの安心を感じられるものだと今回の研修会で学びました。また、今後の地域の高齢化を考えると、認知症ケアはその本人や家族だけのことでなく、周りの地域全体で取り組んでいかなければならない課題だと考えます。

いこいの村グループホームも地域の一員として、その人らしい生活が、住み慣れた地域や家で続けられるように取り組んでいきます。

最後になりましたが、お忙しいなか、快く講演を引き受けてくださった講師の二人に感謝いたします。ありがとうございました。

(小林医師の講演の様子)



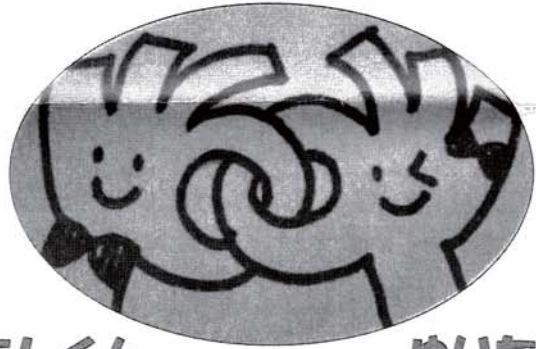
(認知症対応型グループ

ホーム開設準備チーム

川崎史生)

まつりのテーマ・キャラクター決定!

「いこいの村まつり2010 縁～えん～ひろがれ地域とともに!」



えにしくん

ゆいちゃん

えにしくん、ゆいちゃんをかわいがってくださいね!

本年も「いこいの村まつり2010」を十月二十三日(土)に実施します。それに先立ち、まつりのテーマおよびキャラクターを大々的に募集しようというアンケートを実施したところ、地域の皆さんから多くのご意見をいただきました。

た。そこで大きな意味で「縁(えん)」としました。あわせてキャラクターも決定しました。「えにし(縁くん)」と「ゆい(結ちゃん)」です。縁とは男女人間の巡り合わせだけでなく友人や知人、地域など数多くの結びつきがあります。今までの「縁を大切にしながらも、いこいの村まつりを契機に新しい「縁がひろがり・深まっていければ」と願

っています。

日頃お世話になっている皆さんへの感謝の気持ちを込めて、楽しんでいただける企画も盛りだくさん計画しておりますのでぜひお越しください。そしてたくさんのご「縁」を「結」んでいただければと思っています。

いこいの村まつり委員会

笹田大輔



いこいの村
聴覚言語障害サポーター
所長 柴田 浩志

いこいの村では、元気に生き抜くため、様々な行事に取り組んでいます。その一つとして今年も、あゆみ会(栗の木寮利用者の自治会)主催による一泊二日のバス旅行が七月一日～二日に行われ、仲間二十七人、生活支援員七人の総勢三十四人が参加しました。

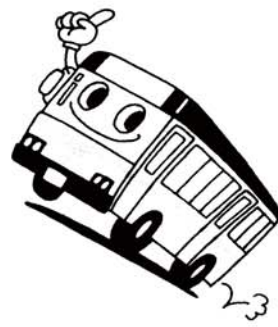
私も初めて生活支援員の一人として同行しました。今年の行き先は一日目が大阪のUSJ(ユニバーサルスタジオジャパン)、二日目が奈良の平城遷都一三〇〇年祭と東大寺大仏殿です。仲間の中には盲ろうの方や車いす利用の方がおられ、広いUSJ内での移動や情報保障が心配でした。

しかし、一日目が終わり、ホテルでの交流会は、心配を吹き飛ばすようにUSJで体験したアトラクションの話で盛り上がりました。なかでも盲ろう者の通次さんが、サメの

群がる海へのボートツアー「ジョーズ」で経験した、スリル満点の様子を手話や身振り表現すると参加者一同大笑い。通次さんは事前に生活支援員から触手話で説明を聞いた後、ボートツアーでは、サメが襲ってきたり、爆薬が爆発するスリルを体全体で味わったようです。

旅行では、デュエットでカラオケに興じる方、遠方に住む家族に土産を送られる方、足腰が弱って歩行が困難な仲間を支える方、好きなアイスクリームをいくつも食べる方など、施設での生活とはまた違った仲間の様子に接することができました。

もつすべ七タ。仲間会旅行での楽しい思い出を胸に、これから迎える暑い夏を乗り切りたいと思います。



ありがとうございました



◆後援会 ご入会・ご継続

井関 幸一 様	綾部市五津合町	継
渡辺 卓麻 様	綾部市十倉中町	継
中島 暉恵 様	京都市	継
渡辺 昌子 様	京都市	継
梅木 好彦 様	京丹後市	継
梅木 久代 様	京丹後市	継

(新-新規入会・継-継続)

◆「後援会」はいこいの村で現金受付させていただいた方のみ掲載です。現金振込・自動引落の方は京都聴言ニュースに掲載させていただいております。



ボランティア ありがとうございます!

綾部東部デイサービスセンター 6月度

☆若干会 様 日本舞踊実演



8月在宅サービスの予定

☆ デイサービスの予定

町区名	口上 林 全域	中上 林 2班	中上 林 1班	奥上 林 全域	山家 全域	土曜 デイ
日	月	火	水	木	金	土
休	2	3	4	5	6	7
休	9	10	11	12	休	休
休	16	17	18	19	20	21
休	23	24	25	26	27	28
休	30	31				

- ☆ 耳の相談日 18日
- ☆ 散髪の日 7日、21日、28日
- ☆ 配食サービス 月～金曜日(山家・口上林地帯対象)



☆ 臨時職員募集しています! ☆

職種: 栄養士
 募集人数: 1名
 勤務時間: 5:45~14:30
 8:15~17:00
 10:15~18:45
 お問い合わせ
 いこいの村 総務部(滝野 稔)まで
 TEL:0773-46-0101 FAX:0773-46-0610

◆ご寄付 (1,000円以上 順不同)

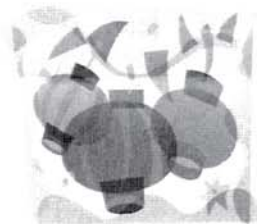
伴仲 久夫 様	綾部市東山町	鉄板
クロスロード 様	綾部市淵垣町	コーヒーセット
福井 嘉苗 様	綾部市広小路	10,000円
倉橋 菊枝 様	福知山市	はがき
中島 暉恵 様	京都市	1,373,432円
中島 克雄 様	京都市	50,000円
辻 輝夫 様	岐阜県	25,000円
太田 富雄 様	兵庫県	10,000円
東 綾子 様	京丹後市	5,000円
匿名	綾部市下原町	50,000円他

※今回の掲載は6月1日～6月30日受付分です。(順不同)



いこいの村まつり2010 模擬店・バザー出店大募集!

日 時:2010年10月23日(土)午前11:00～午後3:00
 ☆模擬店・バザーは11:30開始
 場 所:いこいの村敷地内
 申込締切:2010年8月31日(火)
 申込方法:いこいの村に問い合わせください。



お問い合わせ
 綾部市十倉名畑町久瀬谷2番地
 いこいの村聴覚言語障害センター
 TEL:0773-46-0101
 FAX:0773-46-0610
 いこいの村まつり実行委員会
 担当:村上・笹田



◆職員の動き

- [採用] お知らせ
- ☆地域福祉部 中丹支援係(福知山市) 岡井 伸一(5月1日付)
 - ☆施設第一福祉部 支援係(栗の木寮) 田中 由江(4月20日付) 高見 典子(5月1日付)
 - ☆施設第二福祉部 生活第1係(梅の木寮) 小原 純子(5月7日付)
 - ☆施設第二福祉部 生活第2係(梅の木寮) 吉見 政義(4月26日付) 増田 好博(5月17日付) 吉田 直子(7月1日付)
 - ☆高齢福祉部 介護支援係 仲江 美代子(5月14日付)
- [退職]
- ☆施設第一福祉部 支援係(栗の木寮) 大江 洋子(4月30日付) 木村 聡子(5月31日付)
 - ☆施設第二福祉部 生活第2係(梅の木寮) 四方 信夫(4月30日付) 西村 眞理子(6月30日付)

編集後記

これからとらに暑くなりますが
 みなさま 健康にご留意ください。